

2016年4月23日

第二回 関西大学・台湾大学院生共同発表会

関西大学東西学術研究所・国立台湾大学文学院日本研究中心及び日本語文学研究所

	姓名	職稱	発表題目	司会
09:45-10:00	中谷伸生	教授	開会の辞	
10:00-10:25	范淑文	教授	1930年代内地人作家の台湾描写—北原白秋・野上弥生子を例として—(基調講演)	中谷
10:25-10:35	松浦章	教授	日治時代台湾産バナナの海外搬出(基調講演)	中谷
10:35-11:00	林立萍	教授	日本語学習者の視点から考える日本昔話—語彙を手掛かりに(基調講演)	中谷
【休憩】				
11:10-11:30	中谷伸生	教授	文化交渉学へ越境する日本美術史学	辻本
13:30-11:45	林姿瑩	院生	大岡昇平『俘虜記』における俘虜描写の意味再考	辻本
11:45-12:00	豊田郁	院生	土田麦僊の花鳥画をめぐって	辻本
【写真撮影】 【昼食】				
13:30-1345	吳昀融	院生	朝貢システム：平和の創造者か？	松浦
13:45-14:00	郭珮君	院生	成尋の雨乞い儀式に見える日中仏教文化交流	松浦
14:00-14:15	村上敬	院生	円山応挙の「寛政描き」とその背景	松浦
【休憩】				
14:30-14:45	柯輝煌	院生	尾崎秀真と1930年代の台湾書壇	范
14:45-15:00	曾筱甯	院生	矛盾とよみがえり—台北中山堂(公会堂)における芸術イベントの研究	范
15:15-15:30	何娟娟	院生	清末湖南省引进日本版纸币初探	范
15:30-15:45	島村朋恵	院生	日本統治末期における台湾人の「政治上の待遇改善」政策に関する研究	范
【休憩】				
16:00-16:15	趙思倩	院生	趙思倩「1883年アメリカにおける中国不正茶事件—アメリカ新聞を中心に—」	徐
16:15-16:30	胡安美	院生	1920年代の葬儀に見る「国」から「民」への思想変化—大隅重信の「国民葬」と孫文の「国葬」と蔣渭水の「大衆葬」を例として	徐
16:30-16:45	吳征濤	院生	近代日本資料にみる杭州木炭	曹
16:45-17:00	郭楠	院生	清国窯業調査報告に見る景德鎮磁器の焼成	曹
【休憩】				
17:15-17:30	辻本雅史	教授	論評	
17:30-17:45	林立萍	教授	論評	
17:45-18:00	曹景恵	副教授	論評	
18:00-18:10	徐興慶	教授	閉会の辞	

18:15【懇親会】関西大学レストラン